

備前市事務事業評価表

(平成17年度事業)

事務事業名	環境整備事業		コード	担当課係	日生総合支所産業課水産係
			04-01-03-06	担当者	濱山一泰
事業実施期間	平成17年度～		電話	0869-72-1254	
総合計画 事業（政策）体系	大項目	もてなしの心とたくましさのあるまちづくり			
	中項目	豊かな食を支えるまちづくり			
	小項目	水産業			
	施策	環境の整備			

事業について	
目的	消波施設の設置による静穏域の創出や覆砂等による底質改善など藻場の生育に適した環境整備を行い、海洋牧場計画へと展開していく。
対象 (誰のために)	漁業者・遊漁者等
内容	専門的な知識と技術等を兼ね備えた指導員の配置や施設（種苗センター等）の建設・整備等を国や県に要望する。

事業の結果	17年度		
実施項目	回数など (単位)	回数など (単位)	回数など (単位)
協議	5回		

事業費 (単位：千円)	事業費		財源		事業費		財源	
	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等	直接事業費	国庫補助金等
	人件費	631	受益者負担	市債	人件費	0	受益者負担	市債
合計	631	一般財源等	631	合計	0	一般財源等	0	

必要人員	0.07	人
結果指標名	協議	
結果指標量	5	
単位	回	
対前年比	—	
事業費	631,000	円
単当たりコスト①	126,200	円

結果指標名	協議	
結果指標量	5	
単位	回	
対前年比	—	
事業費		円
単当たりコスト②		円

事業の成果			
成果指標名	要望件数	式又は説明	県等への要望
成果指標量	17年度		
対前年比	0		
到達目標値	2	到達目標年度	平成22年度

事務事業の評価			
目的・対象・内容の 妥当性 評価	目的の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 関係法令等で目的が定められており妥当である <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的は、ほぼ達成されている <input type="checkbox"/> 事業開始当初の目的から変化しつつある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の市を取り巻く環境からも目的は妥当である 関係法令等：強い水産業づくり交付金実施要綱等	課題認識 漁業生産の基盤である沿岸漁業の整備開発を図るため、藻場・干潟の造成及び魚礁の設置等を実施し、漁場の生産力の増進と漁業経営の安定を図る。そして、水産業だけでなく観光も視野にいれた環境の整備を行う。
	対象の妥当性	<input type="checkbox"/> 受益者の拡大を検討する余地がある <input type="checkbox"/> 受益者の縮小を検討する余地がある <input checked="" type="checkbox"/> 現在の対象者は妥当である	
	市民ニーズの妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 市民、団体などから要望・要請のある事業である <input type="checkbox"/> 市民に概ね好評な事業である <input type="checkbox"/> 公共秩序の維持、行政の適正運営に必要な事業である	
	市の関与の妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 国・県又は関係法令で定められている事業である <input type="checkbox"/> 民間に類似サービスがある <input checked="" type="checkbox"/> 本市が関与すべき事業である <input checked="" type="checkbox"/> 事業を取り止めた場合の影響は大である	
効率性の 評価	コストの効率化	<input type="checkbox"/> 単位当たりコストは増加傾向にある <input type="checkbox"/> コスト削減の努力をしている <input type="checkbox"/> できる限り民間活力を利用している <input type="checkbox"/> 受益者負担額は適正である	県や地元漁業協同組合と連絡調整している。
	手段の最適化	<input type="checkbox"/> 最適な手段を求めて職場内で確認・見直しを行っている <input type="checkbox"/> 他に有効な代替手段が見当たらない <input checked="" type="checkbox"/> 事業は他部署と密接な連絡調整を行っている	
	職場の効率化	<input type="checkbox"/> 事業に関して事務改善等作業効率の向上に努めている <input type="checkbox"/> 事業に関するOJT（職場研修）は行われている <input checked="" type="checkbox"/> 事業の進行管理を定期的に行っている <input type="checkbox"/> 事業実施について職員の意見・要望が反映されやすい	
有効性の 評価	目的達成度	<input type="checkbox"/> 成果指標の目標値は目標年度に達成できそうである <input type="checkbox"/> 成果指標は前年度より向上している	岡山県東部海域における有用魚類の資源供給基地となる。
	成果向上の可能性	<input checked="" type="checkbox"/> 成果は向上しており今後も向上する見込みである <input type="checkbox"/> 今後、成果指標は向上する余地がある	
	市民参画度	<input type="checkbox"/> 事業について積極的に情報提供している <input type="checkbox"/> 事業実施等で積極的に市民意見を反映している <input type="checkbox"/> 事業にはNPO、ボランティア団体等が参画している <input type="checkbox"/> 事業のプラン作りから市民参加を得る手段をとっている	

総合評価	
コメント	水産業だけでなく観光も視野にいれた環境の整備を行い、水産業と観光の両面をもつ海洋牧場を計画する。また、適正な利用を図るため、(仮称)東備地区海洋牧場適正利用協議会を設置する。
評価区分	<A~E> C

今後の方向性	<input type="checkbox"/> さらに重点化する(行政資源を集中的に投入する) <input type="checkbox"/> 事業の縮小を検討する <input checked="" type="checkbox"/> 現状のまま継続する <input type="checkbox"/> 休止・廃止を検討する <input type="checkbox"/> 見直しのうえで継続する <input type="checkbox"/> 完了・統合
翌年度結果指標量①	—
目標値	結果指標量②

改善事項			
評価の視点	改善内容	改善時期	改善により期待される効果

事業の目的、対象、内容を考えながら目的の妥当性の評価を行って下さい。

事業費や単当たりコストに留意しながら効率性の評価を行って下さい。

事業の目的やその数値目標である成果指標に留意しながら有効性の評価を行って下さい。